特定非営利活動法人　呉こどもNPOセンターYYY　広報誌

2018. 11. 25発行 ¥200

186号

やまちき通信

11月20日現在
子ども会員:178人
正　会　員: 36人
賛助会員:230人
32団体

こども忍者の完全勝利!!

忍者まちを走る2018

おとな無念…

しりたがり・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
おとな塾・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
ルール～幼児教育無償化～・・・・・・・・・・・・4
Open the Door/WAKU×2レポート・・・・・・・5
特集～忍者まちを走る～・・・・・・・・・・・・6～7
理事会報告/星空映画会坂小・・・・・・・・・・・8
NEW STYLE～わが子誕!?!?～・・・・・・・・・・・9
ティーンズ+ゆくゆくは研究者!?
/夢は星野源!・・・・・・・・・・・10
あかりの Another World・・・・・・・・・・・・・・・11
ティーンズ+来年こそは絶対に金!
/アイスクリームキャノン・・・・・12

やまもとかずこの知りたがりやトーク

今年も残すところ１カ月余り。イルミネーション点灯イベントたけなわの今日この頃ですが、皆さんいかがお過ごしですか？YYY では、半期の理事会も終わり、来年度の事業をあれこれ模索しているところです。こんなのどう？とか、これやってみたいんじゃけど、一緒にやってくれん？とか、こういうことがやりたかったんよね…などの提案があれば、どしどしお寄せください。まだ間に合うよ~。

先日、細～く、長～く関わらせていただいている NPO が主催するイベントにお邪魔してきました。その団体は、①家庭から出る生ごみをリサイクルして堆肥にする、②それを活用して田畑で安全な農作物を栽培する、③ ①・②を推奨するという素晴らしい活動に取り組まれています。他でもない、そのイベントと言うのは、毎年、秋に行われる収穫祭。午前中に、男性陣が収穫したもち米で、餅をつき、参加者全員につきたての餅が振舞われます。一方、女性陣の方は、とれたて野菜で、豚汁や昼食のお弁当を作ります。栗おこわや里いものコロッケ、酢の物に煮しめなど、どれも美味しかったですよ~。今年もお腹いっぱい頂きました。(^^)v

でも残念ながらこの NPO、今のところ来年３月末で解散する予定なのだそう。というのも、運営スタッフはそもそも高齢だったのですが、さらに高齢化が進み、具合の良くない人が出てきたり、事務仕事が難しくなったり、次の担い手もなかなか見つからなかったりと、継続していくには課題が多そうな感じです。ですが、ゴミの減量化や資源のリサイクル、食料自給率アップなど現在の日本が抱える課題解決をミッションに掲げるくらい志高き団体、このまま解散させてしまうのは、ホントに惜しいと思います。

アラブ~と忍者修行中(^^)v

人手不足なのは NPO だけじゃありません。企業においても、IT 関係や建設業、看護や介護等のサービス業ではとても深刻なのだそう。労働時間が長い、身体的にきつい、内容がキレイじゃない…などの仕事はなかなか選ばれないご時世のようです。じゃあそういう職種は、お給料を上げればいいんじゃないの？と、そんな簡単なことでもないらしい。聞くところによると、2020 に向けて、関東地域の土建業は猫の手も借りたいほど大変な状況だそうで、高給で求人を出しても、なかなか人が集まらないのだとか。

そんな中、衆院本会議で審議入りした出入国管理法改正案。翌日には政府が外国人労働者の受け入れ人数や対象業種を発表しました。ですがその根拠は明らかにされず、野党からは批判の声も。また、社会保障制度の整備や文化の違いの克服など、様々な課題も想定されるところです。しかしながら、企業における人手不足は待ったなし。それらの制度を整えつつ、人口減社会に対応できる、持続可能な社会システムの再構築が求められます。

少子高齢化が叫ばれ始めて随分経ちましたが、こうなることは予測の範囲。打開策を何も持たずにここまできたなんて、「ボーっと生きてんじゃねえよ！」って、チコちゃんにしかられちゃうゾ。お上に任せるだけじゃなく、自分たちでも何ができるか考えましょうね、私たち！

災害から4カ月・・・

両城200階段ライトアップ!

11 月 6 日から、両城の 200 階段がライトアップされてるよ。「ガンバレ呉」の文字がピカピカ。お近くの方、ぜひ見に行ってみて！

ホットストーンヒーラー

ってなに!?

(図チャクラの場所と効果色)

講師:尾崎志穂さん（ホットストーンヒーラー）

今回は石！それもただの石じゃない！カラフルな色、くねくねした長細いモノ、瓢箪型、たくさん丸みの帯びた突起のついた型。それが鍋で温められている。見た目はカラフルなおでん!!(笑) さて、その正体は！？

講師は日本ホットストーン協会代表理事長であり、オフィスセレナ代表、尾崎志穂さん。

開口一番、「これからは精神的な世界に焦点が当たりヒーリングが主流となる時代。町に 1～2 人、心のお医者さんとして、薬を使わず心身を整えられるヒーラーが増えていきますよ。」と尾崎さん。そのツールとして「シナジーストーン」なるものを紹介してくださる。シナジー＝「共感」「相互作用」の意味でワシントン州の天然鉱石を使用したオールハンドメイドの商品。ホットストーンをググっても、黒や灰色の丸や楕円形をした普通の石ばかり出てくるが、シナジーストーンは 5 つの人体工学に基づく独自の形があり、いろいろなマッサージの手法が可能となっている。

漢方医学を基にした温罨法(おんあんぽう)で、患部を温める事によって寒湿由来の症状を緩和して新陳代謝を活性化する。石を温めるのは電子レンジでも温かいお湯でも可。一度温めると 30 分は熱を持つそうだ。温めすぎた時は濡らしたタオルにくるめばすぐに熱は取れる。

とにかく実践！！という事で、部屋を薄暗くし音楽をかけリラックスできる環境作りをする。リラックス効果を高め、多くのストレス関連の症状や不眠等から解放する事で身体と心を整えていく。

2 人 1 組になってマッサージをし合うと、石が当たる部分から熱がじわっと伝わってきて本当に気持ちがいい。特に目なんか適度な石の重みもあって心地いい、脳まで温かくなる感覚に襲われる。こんなに疲れてたんだなぁ～と逆に実感！！

鼻から吸って口から(というか歯の隙間からすぅっと)はく呼吸法も大切。でもゆっくり(だいたい 8 秒位)息を吸うのは結構難しく、酸欠になりそう(笑) この呼吸法にも慣れていくと身体にいいのかも。

チャクラについても教えて頂いた。昔、子どもと一緒にアニメの「ナルト」を見てたから名前だけは知ってるけど、「人間の生命、肉体、精神の働きをコントロールする重要なエネルギーの出入り口」なんだそうだ。要はこのチャクラのバランスを整えれば健康が保てるそう。チャクラに効果的な色を当てているだけで効果があるそうなので、続けてやってみるといいかもね。(図参照)

施術の後も、身体の中があったまって何とも気持ちいい。「このまま寝たい！」と思いつつ、バイクで冷たい帰路についた今回のおとな塾だった。

(山本さなえ)

知ってる!? 幼児教育無償化になるよ！

総裁選後、「やっぱりおじさん内閣」とか色々言われた新内閣発足があり、10 月 15 日、総理の口から「来年 10 月から、消費税を 10%に上げる」との宣言がありました。「うわー！ついにきたかー！」って感じ。

さて、現在の 8%から 10%に上がった増収分の一部が、子育て世帯の負担軽減のために使われることになっており、幼児教育無償化が始まるわけです。一部はもう来年度 4 月からスタート。というわけで、「幼児教育無償化」、ちょっと整理しておこうと思います。　(宇都宮)

あなたはどこに該当する？

右の図は、内閣官房ホームページからのもの。わかりやすく図解されているので、まずは自分の世帯がどこにあたるのか、確認してみましょう！よくよく見ると、全部無償というわけではありません。所得制限はありませんが、それぞれの利用に上限額が設けられています。

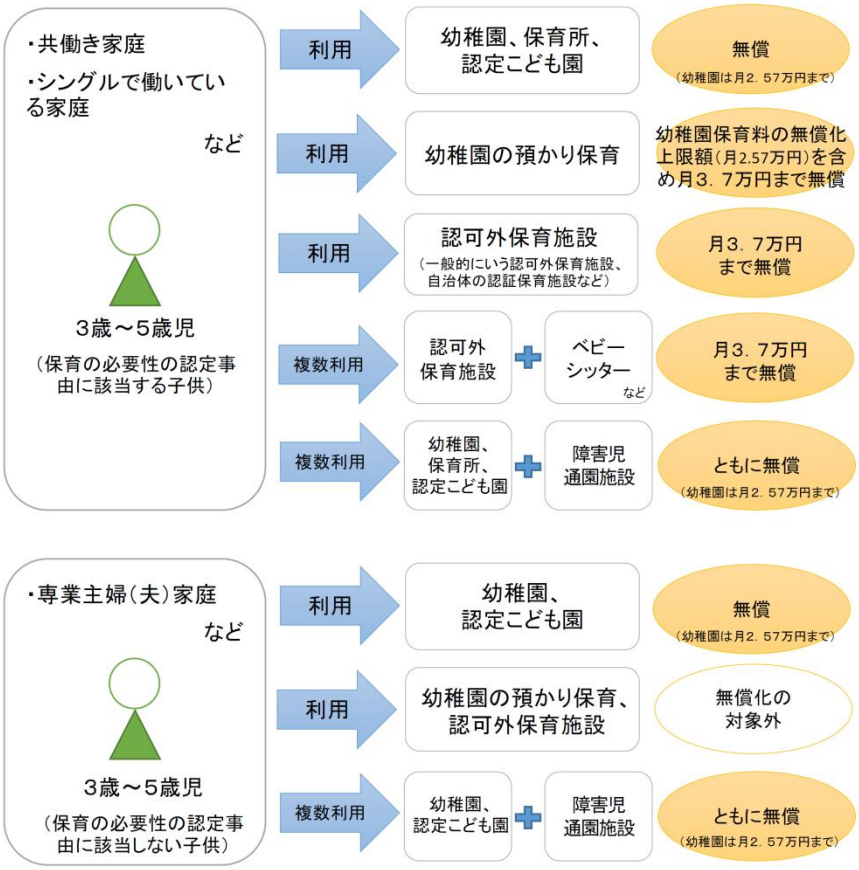
要注意なのは、預かり保育。専業主婦世帯の預かり保育利用は無償化にはなりません。

また、認可外とシッター、幼稚園と放課後デイ、など複数施設の利用にも対応している様子。

ちなみに共働き家庭でも、0~2 歳の保育料は無償化になりません！(住民税非課税世帯を除く)保育料って、未満児の方が高いんですけど…(;´Д`)

この制度は手厚い…の…？？

幼児教育無償化の具体的なイメージ（例）



住民税非課税世帯については、0歳～2歳児についても上記と同様の考え方により無償化の対象となる。この場合、月4．2万円まで無償となる。

※　上記のうち認可外保育施設及びベビーシッターについては、認可外保育施設の届出をし、指導監督の基準を満たすものに限る（ただし、5年間の経過措置として、指導監督の基準を満たしていない場合でも無償化の対象とする猶予期間を設ける）。

様々な見方がある

皆さんもご存知の通り、この制度には賛否様々な声が。待機児童が解決していないのに無償化したらさらに悪化するだけだとか、それよりもっと保育士の待遇向上にお金をまわすべきだとか、幼稚園じゃなくて大学を無償化すべき、とか。中には、保育料をまかなうためにパートに出ていた女性の労働者数が減るため、社会的に見て損失だという意見も。それは極端かと思いますが、何より問題なのは、これを議論した有識者会議の中に、専門家はいても、子育てしている人が一人もいないこと。認可外施設などは様々なケースがあり、その分課題も多岐にわたるハズ。それを利用したことない人だけで話していいの？私たち当事者は、もっと声をあげないといけません。次の春には、統一地方選もありますよ！

Open the Door

～あかちゃんへ ことばのプレゼント～

先日、こんな話を聞きました。図書館で本を手にした赤ちゃんが、本を開くことをせず、スマホのように表紙をスライドさせようとしていた、というのです。ショックな話でしたが、赤ちゃんのいる若い家庭を考えてみると、本がない家庭はあっても、スマホのない家はないのでしょうから、驚くことではないのかもしれません。スマホを巧みにあやつり、じっと見入っている赤ちゃんをよく見かけますし、絵本もスマホで出会う子どもが多いと聞いたりもします。便利といえば確かにそうですが、はたしてそれでよいのでしょうか？

世の中はすさまじいスピードで変化していますが、子育ては機械にはできません。子どもが育つためには、まわりの大人との心身両面でのふれあいが絶対に必要です。そして、生きていくうえでの基本となることばを身につけるにも、機械の声ではなく、生身の人間の感情のこもったことばかけが必要なのです。

日常生活の中でのことばかけ、子守唄、わらべうた…。赤ちゃんにことばを届ける方法はいろいろありますが、赤ちゃんに何を話していいかわからない、わらべうた、子守唄など知らない、という時には、絵本が大きな力になってくれます。読み方がうまくなくても、声が悪くてもいいのです。赤ちゃんにとって、大好きな、一番身近にいるおとうさんやおかあさんの声で届けられることばは、何よりのプレゼントです。それは、子どものことばの発達に大きな力になるばかりでなく、ことばとともに、赤ちゃんに届いたおとうさんやおかあさんの愛情が、生涯にわたって、その子の人生を支える力にもなっていきます。

これからの時代を生きていく子どもたちですから、当然、スマホをはじめとする便利なツールを使いこなしていかなくてはいけないのでしょうが、それはもう少し大きくなってからで充分です。まず、生の声でのことばをたくさん届けましょう。子どもたちの幸せな人生のスタートを願って。

広島県教育委員会が、この度、作成した「あかちゃんへ　ことばのプレゼント」は、上に述べたようなことを親しみやすいイラストを用い、赤ちゃんも保護者もともに楽しめる形で紹介した絵本型啓発資料です。ご覧になりたい方は YYY 事務所、県教育委員会生涯学習課までどうぞ。

スタッフＳの WAKU×WAKU レポート

毎週土曜日の午前中、ペアーレれんがどおりで開催している学習支援事業 WAKU×WAKU クラブ。スタートしてから 1 年 7 か月が経ちました。

現在、登録している小・中学生は 26 人。毎回 8～10 人くらいが参加しています。その中に、近頃ちょっと雰囲気が変わってきたなと感じる女の子がいます。

出会ったころは「めんどくさい」を口癖のように連発し、ゲームに誘っても「やりたくない！」と取り付く島もありませんでしたが、最近では、学校の様子や習っているスポーツのことを楽しそうに話したり、年下の子どもたちの相手をしたり、ゲームにも積極的に参加して盛り上げてくれることもあります。少しは彼女が気を許せる存在になれたのかなあ？と勝手な思い込みかもしれませんが、嬉しく思っています。中学生になっても続けておいでね！

(WAKUWAKU おとなスタッフ S)

忍者まちを走る

～忍術学園の巻～

11月4日(日) 参加者80人 こつぼふれあい広場

災害の爪痕が残る小坪地区。「元気でがんばろう！」と今年はこつぼふれあい広場で修行することに！忍者 11 回目。子どもに付き添うおとな忍者がバーバンと一緒に修行内容を考えるという初の試みも！1・2 時間目の五感修行をどのようにするか、作戦会議。

秋晴れの空の下、おとなも子どもも心弾ませて修行を楽しみました。

じかんわり	
1	五感修行「見る」
2	五感修行「聞く・触る」
3	宝探し・巻物探し
4	旗取り合戦

スタッフ何回目！？の私。今年は 3 年生男子チーム。見る修行の「文字探し」を午前の打ち合わせで考えた。

子どもが探しやすく、でもササッと見つけられてはつまらないよねぇ～と、ちょいと工夫。「いしやきいも」の 6 文字、「い」の字はコンセントの差込口って「い」に見えるね、と差込口に黒ガムテで「い」の字を作る。天井から下がるフックのようなものが「し」に見えるねと、おもしろがりながら修行を考案。子どもたちは、そんな私たちの思惑に応えるように文字を探していった。

おとなたちの衣装チェンジを見破れ!!

高学年は触る修行…おそるおそる…

スリッパ、マット、使えるものは
なんでも使お～や～!

巻き物探しでは、他チームに見つけられないよう、どこに隠すか子どもたちと相談。何個か隠していくうち隠し場所に行き詰まる…。個性が強く、はじめはグループの話し合いにならなかった子ども達。次第に…「ダミーも作ったらいいじゃん！」と心一つにダミー作りに大奮闘！本命の巻物は、おとなたちがせっせと隠す。教室内を荒らした感じにして、いざ他チームの巻物を見つけるべく他教室へ！…敵も見事な隠しよう。スリッパを連ねてその中に隠してあったり、マットの下や額縁をまるごと巻き物で擬態？してあったり、あっぱれ！次々集まる巻き物。子どもたちは目をキラキラと輝かせ楽しそう！

隠すのそっちのけでダミー作りに夢中!

おとなも本気になる旗取り合戦は、あんなに作戦を練ったのに子どもに完敗…！悔しい思いもしたけどみんな活き活きしてたね！

子どもとおとなが遊び合う忍者修行、心から遊んでリフレッシュ！おとな忍者からは「久々に本気で遊んだわぁ。」という声が。たくさんの子どもたちが「また来たい！」と言っていた。また来年、会おうね！(おかもと)

第1回理事会を開催しました(◎ω◎)

11 月 9 日(金)19：30～ビューポートくれ小会議室

第 16 年度、第 1 回理事会を行いました。理事長をはじめ、子ども活動部・鑑賞部・啓発広報部から上半期の事業報告と、事務局長から収支活動計算の報告が行われました。

今年度は 7 月に西日本豪雨があり、呉のほとんどの地域が被害に遭いました。やんちき通信でいち早く取り上げ、リアル体験談にあちこちから反響がありました。被災地となった呉。星空映画会を実施するか悩みましたが、YYY にできることは、呉のこどもや大人に楽しんでもらい、ちょっとでも元気になってもらうこと！市内 11 か所の小学校＋江田島小にて無料で実施。みなさんからのカンパやメッセージが本当にうれしかったです。安登小や坂小からもオファーがあり「仮設住宅の方も観に来られていて嬉しかった！」と、とても喜んでもらえました。

高学年キャンプは交通網が回復せず中止に。2 年ぶりに復活予定だったキャンプ。高校生が力を入れて企画、準備していただけに本当に残念。

そのほかは、事業計画にそって実施していますが、予算通りの収入がはいっておらず、ピンチ！！

今後の事業も「元気になる」「楽しい」「役に立つ」「面白い」と自信をもって言えるものばかり。特におとな塾は、多彩な講師陣で、なかなか出会えない話が聞けたり体験ができる。1 度しかない人生。せっかくじゃけん、おもしろいことに出会おうや！

参加することが YYY を応援することになるので、会員のみなさんをはじめ、呉のみんなにおススメしよう！とまとめられました。下半期に向けて GO！

星空映画会 in 坂小学校

10 月 27 日、坂小学校の星空映画会に行きました。7 月の西日本豪雨で被害が大きかった地域です。

8 月末、PTA の方から

「今回被害にあった坂町の子どもたちに、自然は怖いばかりじゃない、私たちは自然と共存し、自然がもたらしてくれる豊かな恵みをいただきながら命をつないでいる。だから、自然の恵みに感謝しながらみんな一緒に前を向いて歩いて行こうよ！っていうメッセージで、星空の下、自然を肌で感じてもらいながら映画会を開催したい。」という相談を頂きました。

YYY の活動趣旨と全く同じ、引き受けない理由は何もない。2 つ返事で OK！

何度かやり取りさせていただき、素敵なチラシも出来上がり、下見にも行かせてもらい、迎えた当日は…見事晴れ！

ただ、前日の夕方から未明にかけて強い風雨。雨はおさまったものの、嵐のように強い風が吹いていました。もしかしたら、外でできんかも…。

待つこと 1 時間半、PTA の皆さんの熱き思いは天に届き、風が幾分弱まり、スクリーンをはることができました。

暗くなるにつれ、子どもたちが大荷物を抱えた保護者と一緒に学校へ。「絶対、寒いよ！」という助言も役に立ったようで、絨毯のような敷物や毛布、ダウンジャケットなど思い思いの防寒グッズで寒さ対策もバッチリ！

いよいよ『怪盗グルーのミニオン大脱走』上映。

終わった後、ニコニコ顔の親子連れを見送る PTA の人たちの嬉しそうな様子にたくさんの元気をもらいました。

とてもハッピーな気持ちで帰路につきました。

坂小 PTA の皆さん、ありがとうございました。そして、お疲れ様でした。m(__)m　　(やまもと)

NEW STYLE
～新しい私、はじめました～

わが子誕生!?!?

始まりは今年２月頃、「秋に新発売のチョコレートの２味目作ってみるか？」という話が。２味目というのは、例えば同じ名前のお菓子でもミルク風味があったりストロベリー風味があったりするとします。その場合、ミルク風味が１味目、ストロベリー風味が２味目といったイメージです。先輩が作ったミルクチョコレートを会議に出したところ上の人からの評価がよく、２味目もほしいと言われて、先輩はミルクチョコレートの味の改良、私は２味目を検討することに。

最初に検討したのはキャラメル味。キャラメルパウダーの種類を検討したり、量を調整したり、わからない程度に柑橘の風味をつけて甘ったるくなりすぎないように…といろいろ試作を行いました。会議まで時間もあまりなく、遅い時には０時過ぎて退社したことも。(0時に退社したのは後にも先にもこの時だけですが…笑) なのに、会議で「キャラメル味は違う！」という話に…。あんなにがんばったのに、と思いながらも、次に要望のあったビター味を検討することに。

ここで問題なのは、私はビターがあまり好きではないということ。甘い方が…(笑)最初は、チョコレートの苦味や華やかな風味に大きく影響している『カカオマス』という原料をミルクチョコレートよりも増やし、砂糖よりも甘くない乳糖という糖で甘さを調整したりしました。会議に出したところ思ったよりも評価が良く、ビターで進めることになりました。しかし、直属の上司には味のバランスが悪いと言われ、ビター味を食べたいと思う人はどれくらいの苦味を求めているのか考えて苦味を調整したり、ミルク原料を減らしたりと試行錯誤。

おいしいのができた！と思ったら、今度はチョコレート生地が思ったよりもシャバシャバ、水っぽいイメージ。このままだと工場で生産できないかも、という事態に。

そこで油分を減らしつつもカカオ感を残すよう工夫を凝らしました。『カカオマス』には油分が52%くらい含まれるので調整は難しかったですが、どうにか工場試作できるような状態になりました。

GWにはアンケートを取りました。味に関する評価をしてもらい、世の中に出せる商品か判断するためです。

評価は十分にして頂くことができ、無事商品化できることになりました。このときはYYYの皆様にも大変お世話になり、心強かったです。

GW明け。完全に頭がボケかかっているような状態でしたが、いよいよ工場試作に。チョコレートを型に流し込み、冷やし固める工程を問題なく終えたと思ったのも束の間、次のココアパウダーがけの工程で「黒い斑点が出る！！」という気持ち悪い出来事が起こりました。なぜ！？ミルクチョコレートでは起こらなかったのに…。気をとり直し、次の試作の流れを練って技術部の方にアドバイスを頂いたりしながら再試作しました。ココアパウダーを掛ける時に使う機械の種類を変えてみたところ、黒い斑点のない綺麗なチョコレートを作ることができました。

７月半ば、サンプルの生産に立ち会ったのですが、いくつかの工程で問題が起きててんやわんや。２泊延泊して再調整を行いましたが、完全に…とはいきませんでした。

９月には、工場で最初の製品の生産に立ち会い、条件を確認することに。そこでも別の問題が生じたりして兼ね合いが難しかったのですが、多部署の方にアドバイスを頂きながら、悔いのない生産条件を決めることができました。

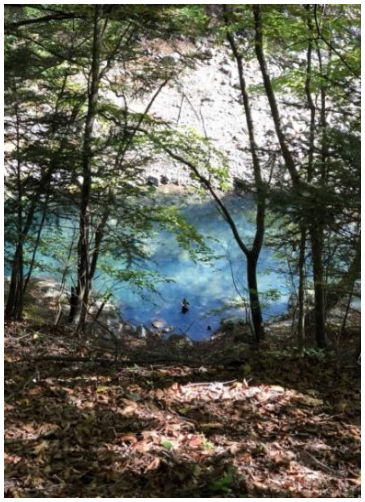
そして10月！遂に全国のお店に私の商品が並ぶ日が！やったあ(^^)v 当日、見に行ったらちゃんと並べられていてとても嬉しかったです。チョコレートコーナーのど真ん中に置いてありました(笑) インスタにあげられているのを見たり、みんなに報告したらすぐに買ってくれる人もいたりと、本当に嬉しかったです。コンビニでは売られてないので、みなさんのお目にかかれる機会は少ないかもしれませんが、来年もまた発売できるようがんばります！菓子メーカーで商品開発をしているひよこでした(^^)v

ティーンズ plus

ゆくゆくは研究者！？

教授の調査手伝いであちこちへ

大学の先生の調査に同行するため福島県や栃木県に行っています。調査では、イノシシの解体や夜間に行う鹿のビーム調査、鹿が生息している場所の落ち葉・鹿のフン採取などをしています。イノシシの解体では大腿二頭筋、甲状腺、腎臓(メスの場合は卵巣も)を採取します。セシウムやヨウ素などの放射性物質がどの程度蓄積していて、どんな影響が出ているか、人がいなくなった場所のイノシシの栄養状態がどうなっていて、繁殖にどう影響しているかなどを調べるためです。



先生に教えていただきながら私も解体をしています。最初はどこにどの部位があるのか分からずここ切って大丈夫！？筋肉や他の部位傷つけたらどうしよ！とあたふた(^_^;)

何頭かやっているうちに、まだ手助けが必要で時間がかかるけど、だいぶ一人でできるようになりました。甲状腺を採るのが苦手なので素早く見分けられるようになりたいです。冬季の調査では、鹿の解体もするので楽しみです。鹿のビーム調査は日没から約 1 時間以内に所定の場所に行き、車の中からライトを照らしながら、決められたルートを何か所か回ります。鹿がいると目が光るので、鹿の数・いた場所・オスかメスか・オスの場合角が何本に分かれているか・大人か子どもか・ライトを照らした時にその場にとどまったか逃げたかなどを記録します。ウサギやカモシカ・ネコ・アライグマなど様々な動物を見つけることが多々あります！そういったのもすべて記録します。車の窓全開で行うのでこの時期はものすごく寒いです(*_*) ですが、いろんな野生動物を見ることができるのでとても楽しい調査です。

春休みには長期間、福島・栃木・青森などに行く予定です。興味のあることに取り組む機会があり本当に幸せです。これからの調査も頑張ります(^.^)

(瀧川萌)

ティーンズ plus

ずっと胸に秘めてきた…

夢は、星野源!

みなさんこんにちは！お久しぶりです。後藤遼太郎です。徳島県の大学に通い始めて 2 年半が経ちました！現在 3 年生。もうすぐ就職活動です(汗

今特に就職活動について取り組んでいることはありませんが、ふと、自分が将来何がしたいかなーと考えた時に頭に浮かんだのが「芸能」の道でした。

思い返せば 10 歳くらいの時お笑い芸人に憧れたり、高校時代に部活で挑戦してみた演劇が楽しかったりと色々きっかけはありました。しかしそうは言っても、徳島県で大学に通いアルバイトもしながら東京や大阪に気軽にオーディションなんか受けに行きにくいというのが現実です。何か自分ひとりで始められる手頃な道はないか色々考えてみた結果……ギターを買いました！！(笑)まだ両親にも報告していません！

目標は星野源さんのようなお芝居もできて歌も歌えるオールラウンダーなので、なんとか頑張ってギターと一緒にテレビ出演できる日が来ればいいなと夢見ています。数年後、意外にあっさりと一般企業に就職してる可能性も無くは無いですが、やらずに後悔するよりやって後悔したいので少し必死になってみます！

———加速する景色、揺れる機体とエンジンの独特なにおい。窓を覗くと遠ざかっていく広島県が見えました。16 歳にして、私は初めて大空へと飛び立ったのです。最初こそ、ものすごい揺れで酔ってしまうのでは、と心配になりましたが、雲を抜けると機体が安定して揺れはほとんど感じられなくなりました。私の中で飛行機のイメージがニュースで見る墜落事故やハイジャックなど物騒な感じに偏っていたので、その快適さには驚きました。機内食はおいしく、サービスもとても質が高くて降りるのが名残惜しくなったほどでした。

———そしてついに、私は異国の地に降り立ちました。修学旅行の行先はシンガポールとマレーシア。正直に言うと、日本の方が発展しているだろうと高をくくっていました。しかし、蓋を開けてみると、そこは大都会。日本では見られないような斬新なデザインの建物や、東京を思い起こさせる高層ビルが立ち並ぶ街並みが広がっています。これには本当に驚きました。自分の見識がいかに狭いかを思い知らされたようでした。現地のガイドさんのお話によると、シンガポールでは地震がないために高い建物や、独特な形の建物を建てることができるのだそうです。南海トラフの心配をしながら過ごしている私にとって、とても魅力的に感じられました。

———最初に訪れた場所はシンガポールの代名詞ともいえる、マーライオン公園。マーライオンといえば、遠近法を活用した有名な構図の写真が思い起こされます。ガイドさんがその撮り方を教えてくれるというので近くに行きました。ガイドさんはとても日本語の上手な方なのですが、その写真のことを

「合成写真」と表現していてとても面白かったです。皆それが気に入ったようで、あちらこちらから「合成写真撮ってくれん？」と聞こえてきて、これはしばらく流行るな、と思いました。

今回の修学旅行は前半組と後半組に分かれて実施されました。私は後半組で、前半組の友達からいろいろと教えてもらっていたのですが、一つ気がかりな話を聞いていました。それは「料理が口に合わない」とのこと。その噂は結構広まっていて、皆恐る恐る料理を口に運びましたが、それは最初だけでした。前半組は一体何がおいしくなかったんだろうね？と疑問に感じるほど料理はとてもおいしかったです。中でも印象に残っているのがマレーシアで食べたカレーとホテルビュッフェにさらりと出されていた熱帯の王様、ドリアンです。カレーは辛くて口が腫れるから気をつけた方がいいと先生は仰っていたのですが、私は辛い物が好きなので思い切って食べてみることに。始めは日本のものと桁違いの辛さに水が手放せませんでしたが、慣れてくるとスパイスの風味が感じられ、白身魚と野菜がごろごろ入っていてとてもおいしかったです。カレーは食べている人が少なかったので、勿体ないなぁと思いました。ドリアンについてはとても臭いという情報しか持ち合わせていなかったため、パイナップルと勘違いして取ってしまったのです。なんか切り方おかしいなと思ってにおいを嗅いでみたことで分かりました。ガイドさんさえもドリアンは口に合わないと仰っていたので、実はあまり食べないようにしようと考えていました。しかし、もう私のお皿には 3 きれのドリアン。こうなっては食べるしかありません。意を決して口に入れると、トロピカルな感じのする甘さが口いっぱいに広がってとてもおいしかったです。ドリアンがパイナップと似た色で、そしてにおいを放っていなくてよかったと思いました。(来月につづく)(高 2 芥川愛花里)

ティーンズplus

来年こそは絶対に金！

クラス団結合唱コンクール・・・

10月に、中学校で文化発表会がありました。午前は各学年の総合的な学習の発表、展示見学、吹奏楽部の演奏があり、午後は各クラスごとで団結する合唱コンクールがあります。私は各学年の総合的な学習の発表、吹奏楽部の演奏、合唱コンクールが心に残りました。まず総合的な学習の発表では、2年生は『キャリアスタートウィーク』についての発表をしました。3クラスで代表3名ぐらいずつが発表することになっていて、私のクラスの代表は面接の受け方について発表しました。先生に「少し笑える事も入れてね」と言われていて大変でした。でも、本番はちゃんと観客の方々に笑ってもらえ、良かったです。

次に吹奏楽部の演奏です。私は吹奏楽部に所属していて、この日のためにたくさん練習してきました。演出も入れながら楽しく吹くことができました。最後に合唱コンクールです。これは各クラスごとでした。私は去年銀賞で悔しい思いをしたので、今年こそはと練習を頑張りました。歌う前にアピールする役も立こうほしました。アピールも大切なので毎日練習しました。合唱はクラスが一つにならないといけないのに、皆バラバラで思うようにまとまりませんでした。少しずつひとつにまとまっていき、本番前は円陣を組みました。本番は緊張したけれど、アピールもつまらず大きな声で言え、合唱も一番良いものになりました。でも結果は銀賞で悔し涙を流しました。悔しかったけど、クラス一丸となり頑張ったことが大切なんだと思いました。でも来年こそは絶対に金賞が取りたいです。

(中2 石川香蓮)

アイスクリームキャノン

旬のお気に入りアイスとつづるコラム(ノ≧ω≦)

制服のスカートが少しきつくなってしまいました。(涙) これは別に「クリーニングに出して縮んだ」というわけでなく、ただ単に「太った」だけ。

思い当たる節はもちろんあって、最近ずーっと座りっぱなしであまり動かないのと、絶対「チョコ」のせい。ちょっと息抜きしようと、マンガを取り出すとはまってしまうのは目に見えているし、スマホを取り出すのは言うまでもないから、そんな時に大好きなチョコを一口。結構周りの友達みんながやっているのだけど、これは生物の先生が「勉強の時、頭回らなくなったら“チョコ”がいいぞ。」と都合の良い事を言っていた影響が大きくて、他教科の先生ならまだしも、生物の先生が成分の名前を提示して紹介するから一層説得力がありました。だから、ここ4週間連続して模試続きだった中で、テストが1教科終わる毎にチョコを食べて、家に帰っても食べました。太ったことはもちろん恥ずかしいから誰にも言わないけど、ある日友人が「裁縫道具貸して」と言うので「何か破れたん？」と聞くと「太ってスカートの留め具がぶっ飛んだ。」と。見た目では全く気付かなかったけれど、私たちのウエストを誰よりも知っているスカート、恐るべし。

そんな私が色々食べたチョコの中で1番好きなのはやっぱり明治のマカダミアナッツチョコレート。赤いパッケージのやつです。だけど普段買うのには高いから、コンビニで100円のピーナッツチョコを買います。たくさん入っててコスパが良くて、美味しい！甘党なので身体に良い苦い系チョコは得意ではなかったです。これからも程々にチョコを楽しもうと思います。

■発行日：2018年11月25日（毎月1回発行）■発行責任者：米本美千恵
■発行元：特定非営利活動法人 呉こどもNPOセンターYYY 〒737-0051 呉市中央3丁目11-12PANビル3F
■連絡：0823-24-5646■WEB：http://kure-yyy.org